

定格

最高使用圧力 ----- 表1参照
 回転速度 ----- 表2参照
 吸込み圧力 ----- 表2参照

使用油について

作動油の種類 ----- 表1参照
 作動油の推奨粘度グレード ----- ISO VG32~46
 使用粘度範囲 ----- 20~400mm²/s
 使用温度範囲 (ただし上記粘度範囲にご注意ください。) ----- 表2参照

使用上の注意

1, 作動油の管理

作動油の汚染管理には十分注意を払い、汚染度は JIS B 9933 (ISO 4406) 23/21/18または、NAS 12級以内にしてください。
 なお、吸込みラインには 100μm (150 メッシュ) のタンク用フィルタを、タンクの底から50mm以上離して必ず設けてください。

2, 軸接続上の注意

軸接続の際にはできるだけフレキシブルカップリングを使用し、軸には曲げ荷重およびスラスト荷重がかからないようにしてください。
 なお、駆動軸とのズレはTIR.0.1 mm、角度誤差が0.2°をこえないでください。

3, 起動上の注意

1) 起動時または長時間休止後に運転を行う場合吸込みにくいことがあります。そのときは吐出し側にて空気抜きを行うか、または空気抜き弁 (モデル番号: ST1004) を設けてください。

2) 起動時において低回転速度でご使用の場合は最高粘度が制限されます。

750r/min ----- 100mm²/s
 950r/min ----- 200mm²/s

4, ポンプ取付上の注意

タンク内の油面がポンプより下側にある場合には吸込みポートを上向きにして使用することを推奨いたします。

5, 管フランジキット

ポンプには管フランジキットが付属されておりませんので、ご使用の際には下表を参照のうえご注文ください。

対応するポート (呼び口径)	管フランジキット番号 (注)	
	ねじ込み形	溶接形
吸込みポート (3 1/2)	※-F5-28-A-10	※-F5-28-B-10
小容量側吐出しポート (1/2)	※-F5-04-A-10	※-F5-04-B-10
大容量側吐出しポート (1 1/2)	※-F5-12-A-10	※-F5-12-B-10

管フランジキットにはボルトおよびOリングが付属されています。

(注) 管フランジキット番号

※-F5-※-※-10

└ 適用流体記号

F: りん酸エステル系作動油用のみ記入

△6, 水グリコール系作動油使用上の注意

水グリコール系作動油をご使用の場合、シャフトオイルシール部より軽微な油漏れが発生します。(油漏れの目安: 500mL/6ヶ月)
 ポンプベースに適切な容量のトレイを設置してください。

△7, 使用圧力の注意

大容量側の使用圧力は、必ず1MPa以上としてください。

表1

モデル番号	理論 押し のけ 容積 cm ³ /rev	最高使用圧力 MPa					
		石油系		水グリコール系		W/Oエマ ルシヨ ン系作 動油	りん酸エ ステル 系作 動油
		耐摩 耗性 作 動 油	R&O 作 動 油	耐摩 耗性 作 動 油	非耐 摩 耗 性 作 動 油		
※-PV2R14-6-※	5.8	21 (注1)					
※-PV2R14-8-※	8.0						
※-PV2R14-10-※	9.4						
※-PV2R14-12-※	12.2						
※-PV2R14-14-※	13.7	21	16	16	7	7	16
※-PV2R14-17-※	16.6						
※-PV2R14-19-※	18.6						
※-PV2R14-23-※	22.7	16					
※-PV2R14-※-136	136						
※-PV2R14-※-153	153						
※-PV2R14-※-184	184	17.5	14	16	7	7	14
※-PV2R14-※-200	201						
※-PV2R14-※-237	237						

表2

作動油の種類	回転速度		吸込み圧力		使用温度範囲	
	最高 r/min	最低 r/min	最高 kPa	最低 kPa	最高 °C	最低 °C
石油系作動油	1800	(注1) 750		-20 (注2)	70	0
水グリコール系作動油	1200		+30	-16	50	0
W/Oエマルジョン系作動油					50	5
りん酸エステル系作動油					70	0

(注1) PV2R14-6-※および PV2R14-8-※は小容量側ポンプの圧力が16MPaを超える場合、回転速度を1450r/min以上にしてください。

(注2) PV2R14-※-237は回転速度1700 r/minを超えてご使用の場合、最低吸込み圧力が-13 kPa に制限されます。

なお、圧力-吐出し量特性、軸入力特性は下記外観図をご参照ください。

小容量側: PV2R1-※-※-※※※-43 (190-PA315173-5)

大容量側: PV2R4-※-※-※※※-30 (193-PA310476-7)

また、騒音特性は下記外観図をご参照ください。

PV2R14-※-※-※※※※-31 (199-PA314240-3)

33 D

林 江 16-078 B/23 16-006 1/18 SYM REVISIONS DATE SIGN	DATE	DRAWN	YUKEN KOGYO CO., LTD. MODEL NO. ※-PV2R14-※-※-※-※※※※-33 NAME
	APPROVED	CHECKED	
	三角法 THIRD ANGLE PROJECTION		DWG NO. PA315170-1-2 (2/2)
	FILE NO.	199	